

年間指導計画参考資料(小学校 特別の教科道徳)

4年

○本資料は、小学校「特別の教科 道徳」の年間指導計画において、「学校の授業以外での学習が可能と考えられる教材・学習活動」についての参考資料となります。
 ○基本的な考え方としては、学習指導要領に掲げられた同一の内容項目に対して、教科書で2教材を用意しているものについては、そのうちの1教材を挙げています。
 ○なお、「感染症対策の観点から、指導順序を変更することが考えられる教材・学習活動」については、該当する教材等はありませんので、示していません。
 ○本資料は、各学校の状況によって、年度当初に予定していた学習内容の指導を、本年度中に終えることが困難な場合に、学校における学習活動を重点化する際の参考資料としてご活用ください。
 そのうえでなお、学習内容を年度内に終えることが困難な場合は、年度内に全ての内容項目を取り上げることが念頭に、次年度に送る等の対応も考えられます。各学校の状況に応じて、適切にご判断ください。なお、次年度に送る場合には担当教員間の引継ぎにご配慮ください。

…… 学校の授業以外での学習が可能と考えられる教材 ※学校の授業以外での学習として設定したい活動は、赤字で示しています。

月	視点	内容項目	内容	教材No.	教材名	主題名	ねらい	発問・学習活動	評価	きつき頁	まなび頁
4	C	よりよい学校生活、集団生活の充実	先生や学校の人々を敬愛し、みんなで協力し合って楽しい学級や学校をつくること。	1	学校じまん集会	学校のよいところ	ビンゴゲームの中で感じた「ぼく」の気持ちを考えるを通して、協力し合ってよりよい学校をつくろうとする心情を育てる。	<p>学校の好きなどころはどこですか。ノートなどに書いてみましょう。</p> <p>①「おはようございます。」とお姉さんに挨拶を返した「ぼく」は、どんな気持ちになったでしょうか。</p> <p>②ビンゴゲームをやりながら、「ぼく」にはどんな気持ちや思いが生まれてきたのでしょうか。</p> <p>かんがえよう ③「すっかりこの学校の一員になりました。」という言葉に込められた「ぼく」の気持ちについて考えましょう。</p> <p>みつめよう ④自分の学校の自慢できることや、学校への思いについて考えましょう。</p> <p>学校行事に参加することができてよかったなあと思ったことを、ノートなどに書いてみましょう。</p>	<p>多面的・多角的 「ぼく」の気持ちの変化を友達と話し合い、よりよい学校生活をおくることについての考えを広げている。</p> <p>自己とつなげる 協力し合ってよりよい学校をつくろうとすることについて、自分の体験や感じ方とつなげて、考えを深めている。</p>	6	35
4	A	善悪の判断、自律、自由と責任	正しいと判断したことは、自信をもって行うこと。	2	だいじょうぶかな	正しくはんだんする	安易な気持ちから投稿した動画で危険をまねいてしまったななみたちの行動を考えるを通して、やってよいことといけなことに気付き、必要な時に踏みとどまれる判断力を養う。	<p>いけないと分かっているのにやってしまった経験はありませんか。</p> <p>①動画を投稿したとき、ななみはどんなことを心配したのでしょうか。</p> <p>②知らない人は、どうやって三人の居場所を特定したのでしょうか。</p> <p>かんがえよう ③三人が正しく判断するためには、どんなことを考えなければいけなかったでしょうか。</p> <p>みつめよう ④「してよいこと」「してはいけないこと」を正しく判断するためには、何が必要でしょうか。</p> <p>教師の説話を聞く。</p>	<p>多面的・多角的 三人の行動が招いた危険と、そこに至るまでに考えなければならなかったことを友達と話し合い、行動の善し悪しを判断する在り方についての考えを広げている。</p> <p>自己とつなげる やってよいことといけなことを区別し、正しく判断する在り方について、自分の体験や考え方とつなげて、考えを深めている。</p>	10	7
4	C	家族愛、家庭生活の充実	父母、祖父母を敬愛し、家族みんなで協力し合って楽しい家庭をつくること。	3	ベッドの上の花ふぶき	家族のために	お花見に行けなかったおばあちゃんが楽しめるように、花ふぶきを散らすふみ子の気持ちを考えるを通して、父母、祖父母を敬愛し、家族の一員として、進んで役立とうとする心情を育てる。	<p>家でどんなお手伝いをしていますか。やっている時はどんな気持ちですか。ノートなどに書いてみましょう。</p> <p>①「いちいち言わないで。」と言ったふみ子は、どんな気持ちでしょうか。</p> <p>②おばあちゃんが入院して、朝も帰りもひとりぼっちになったふみ子は、どんな気持ちでしょうか。</p> <p>③「桜が見られそうもないね。」と言ったおばあちゃんの言葉を聞いて、ふみ子はどんな気持ちになったでしょうか。</p> <p>かんがえよう ④おばあちゃんに「ありがとう。」と言われたふみ子はどんな気持ちだったでしょうか。</p> <p>みつめよう ⑤家族のために、進んで何かをしようと思った時のことを思い出しましょう。</p> <p>任されている家事やお手伝いについて、どんなことを考えながら続けていきたいと思いますか。ノートなどに書いてみましょう。</p>	<p>多面的・多角的 祖母に対するふみ子の気持ちと行動を友達と話し合い、祖母に対してできることをしようとする心のもちかたについての考えを広げている。</p> <p>自己とつなげる 家族を敬愛し、家族の一員として進んで役立とうとすることについて、自分の体験や感じ方とつなげて、考えを深めている。</p>	12	33

月	視点	内容項目	内容	教材No.	教材名	主題名	ねらい	発問・学習活動	評価	きづき 頁	まなび 頁	
5	D	感動、畏敬の念	美しいものや気高いものに感動する心をもつこと。	4	十才のプレゼント	言い表せない感動	言葉に言い表せない出来事に出合った「わたし」の気持ちの変化を通して、美しいものや気高いものに感動する心情を育てる。	プレゼントとはどんなものでしょうか。 ①「それは、後のお楽しみ。」と言われた「わたし」は、どんな気持ちだったでしょうか。 ②山の色が少しずつ変わっていく様子を見て、ただ黙って立っている「わたし」は、どんな気持ちだったでしょうか。 ③父から「あや、十才の誕生日おめでとう。」と言われた時、「わたし」はどのような気持ちだったでしょうか。 ④言葉に言い表せないほど感動した時のことを思い出しましょう。 素敵だなと思って撮影した写真を見ましょう。	多面的・多角的 自己とつなげる	言葉で言い表せない景色を「プレゼント」としてもらった「わたし」の気持ちを友達と話し合い、美しいものに直面した時の心のありようについての考えを広げている。 美しいものや気高いものに接したときの心のありようについて、自分の体験や感じ方とつなげて、考えを深めている。	16	45
5	B	感謝	家族など生活を支えてくれている人々や現在の生活を築いてくれた高齢者に、尊敬と感謝の気持ちをもって接すること。	5	だかし屋のおばあちゃん	かんしゃの気持ちを	感謝と励ましの会を開く子供たちの気持ちや、涙を流すおばあちゃんの心情を考えることを通して、自分たちを支えてくれている人々や高齢者に、尊敬と感謝の気持ちをもって接しようとする心情を育てる。	だかし屋さんを知っていますか。 ①けん君とゆうじ君は、だかし屋のおばあちゃんが店を閉めると聞いて、どんなことを思ったでしょうか。 ②みんなで感謝と励ましの会の準備をしている時、けん君たちはどんなことを思っていたでしょうか。 ③子供たちの読む感謝状に涙が止まらないおばあちゃんの気持ちについて考えましょう。 ④自分を支えてくれる人たちにどんな思いを伝えたいですか。 教師の説話を聞く。	多面的・多角的 自己とつなげる	感謝と励ましの会を企画し実行する子供たちと、気持ちを受け取ったおばあちゃんの双方について、友達との話し合いを通して、感謝の気持ちの在り方についての考えを広げている。 自分たちを支えてくれている人たちに対する感謝の気持ちの在り方について、自分の体験や感じ方とつなげて、考えを深めている。	20	19
5	C	規則の尊重	約束や社会のきまりの意義を理解し、それらを守ること。	6	ぼくはどうすれば	モラルのありかた	混んだ電車に乗ってきた、赤ちゃんを抱いたお母さんに気付いた「ぼく」の対応のしかたを考えることを通して、社会生活の中のモラルの在り方について考えようとする心情を育てる。	電車やバスなど、公共の場所で困っている人を見たこと、自分が困ったことはありますか。 ①この電車の中は、どんな状況ですか。 ②もし自分が「ぼく」だったらどうするか、演じてみましょう。その理由も考えましょう。 ③優先席があるのは何のためでしょう。 ④みんなが考え、守るべきことはどんなことだと思いますか。 教師の説話を聞く。	多面的・多角的 自己とつなげる	自分が「ぼく」だったらどうするか、演じて思ったことを友達と話し合い、電車の中のモラルを守ることについて、考えを広げている。 自分の体験や考え方とつなげて、生活の中にある規則やモラルを守ることについての考えを深めている。	24	27

月	視点	内容項目	内容	教材 No.	教材名	主題名	ねらい	発問・学習活動	評価	きづき 頁	まなび 頁	
6	A	節度、節制	自分でできることは自分でやり、安全に気を付け、よく考えて行動し、節度のある生活をする事。	7	この水着で	物を大切に	今まで着ていた水着のよさに気付く友子の気持ちの変化を考えることを通して、物の価値を知り、よく考えて行動し節度のある生活をする心情を育てる。	みなさんが今も大切にしている物にどんな物があるか見てみましょう。 ①友子は、どんな気持ちで「今年も絶対、がんばるんだ。」と言ったのでしょうか。 ②友子は、どんな気持ちから「新しい水着を買って。」とお願いしたのでしょうか。 ③(この水着だ。)と思った友子は、どんなことを考えていたのでしょうか。 ④どんなとき、物を大切にしようと思いますか。 「まなび」p.10を使って自分の生活を振り返る。	多面的・多角的 自己とつなげる	去年の水着に対する捉え方が変わっていく友子について友達と話し合い、自分にとっての価値を考え、物を大切にすることについての考えを広げている。 物の価値について考え大切にすることについて、自分の体験や考え方とつなげて、考えを深めている。	26	11
6	B	友情、信頼	友達と互いに理解し、信頼し、助け合うこと。	8	泣いた赤おに	大切な友達	心が通じ合う赤おにと青おにの姿を通して、互いに信頼し、友達と理解し合おうとする心情を育てる。	あなたは、友達といつもどんなふうにして過ごしていますか。していることを、ノートなどに書き出してみましょう。 ①青おにの作戦を聞いた赤おには、どんなことを考えているのでしょうか。 ②「ひとつ、見舞いにでかけよう。」と言っている赤おには、どんな気持ちでいるのでしょうか。 ③青おにの書いた貼紙を読んで泣いている赤おには、どのような気持ちなのでしょう。 ④友達どうして思い合い、助け合えた時、どのような気持ちでしたか。 あの子と友達でいてよかったなあと思った出来事を、ノートなどに書いてみましょう。	多面的・多角的 自己とつなげる	赤おにのことを思う青おにの気持ちや行動を友達と話し合い、友達を深く思う在り方についての考えを広げている。 互いの信頼と深い理解の上に立つ友情の在り方について、自分の体験や感じ方とつなげて、考えを深めている。	30	23
6	A	個性の伸長	自分の特徴に気付き、長所を伸ばすこと。	9	ハートで勝負	持ち味を生かす	自分の短所を長所に転じバスケットボールを続ける田臥さんの姿を通して、自らの長所を伸ばそうとする態度を養う。	自分にどんな特徴があるか、思っていることをノートなどに書いてみましょう。 ①「ぼくは自分の身長を弱点に思うときもあるけれど、強みに思うときもある。」という言葉から、田臥さんのどんな思いを感じますか。 ②「自分らしいプレイ」を磨きながらコートに立ち続ける田臥さんの思いについて考えましょう。 ③他の人にはない「自分らしさ」をどのように生かしていきたいですか。 あなたの「自分らしさ」を生かすことで、どんなことができると思いますか。ノートに書いてみましょう。	多面的・多角的 自己とつなげる	自分自身を見つめる田臥さんの思いについて友達と話し合い、自分の個性と長所を生かそうとする在り方について、考えを広げている。 自分の体験や感じ方とつなげて、自分の個性を生かし、長所を伸ばす在り方についての意欲を高めている。	36	13

月	視点	内容項目	内容	教材No.	教材名	主題名	ねらい	発問・学習活動	評価	きづき頁	まなび頁	
6	C	公正、公平、社会正義	誰に対しても分け隔てをせず、公正、公平な態度で接すること。	10	かたづけ当番	公平であること	知らず知らず不公平な態度を取っていたことに気付いた三人の姿を通して、普段の友達関係を見直し、公平に接しようとする態度を養う。	友達との関係の中で、誰かが嫌な思いをしているな、と思ったり、見ていておかしいな、と思ったりしたことはないでしょうか。考えてみましょう。			38	29
								①ゲームをしている四人の気持ちを考えてみましょう。				
								②「いつもどおり、最後に使ったやつが片付け当番な。」と言った時の、四人の気持ちを考えてみましょう。				
								かんがえよう ③お兄ちゃんの言葉から、三人は何に気付いたのでしょうか。	多面的・多角的	四人の気持ちそれぞれについて友達と話し合い、気の知れた間柄であっても公平に接することについての考えを広げている。		
								みつめよう ④これから、普段の友達付き合いの中などで、どんなことに気を付けたいと思いますか。	自己とつなげる	自分の体験や感じ方とつなげて、誰に対しても公平に接する在り方について深く考え、これからは生かそうとしている。		
		「まなび」p. 28を使って振り返る。										
7	D	自然愛護	自然のすばらしさや不思議さを感じ取り、自然や動植物を大切にすること。	11	森の水はうたうよ	自然のかがやき	森に住む生き物たちと、森に降る雨との関係を通して、自然のすばらしさや不思議さを感じ取り、自然や動植物を大切にしようとする心情を育てる。	生き物にとって大切なものはどんなものだと思いますか。ノートなどに書いてみましょう。			41	43
								①森の生き物たちの、雨が降る前の様子と降った後の気持ちや思いを比べましょう。どんな変化がありましたか。				
								かんがえよう ②生き物たちにとって、森の水はどんなものだと考えますか。	多面的・多角的	生き物たちの様子から分かる森の水のことについて友達と話し合い、自然のすばらしさや不思議さについての考えを広げている。		
								みつめよう ③私たちの身近な自然を大切にしていくために、どのような考えで暮らしていくとよいでしょう。	自己とつなげる	自然のすばらしさや不思議さを感じ取り、自然や動植物を大切にすることについて、自分の体験や考え方とつなげて、考えを深めている。		
										自然のすばらしさに感動した時のことを思い出して、ノートなどに書いてみましょう。		
7	B	親切、思いやり	相手のことを思いやり、進んで親切にすること。	12	ええことするのは、ええもんや!	だれに対しても	ボランティアとはどのようなことか、三人の行動を考えるを通して、相手のことを考えて、進んで親切にする態度を養う。	「ボランティア」とはどんなことですか。			46	17
								①「おっちゃん、車いすを押してあげようか。」と言っている「ぼく」はどんな気持ちでいるのでしょうか。				
								やってみよう ②（みんな見てや！ぼくは、こんなええことをしてるんやで!）と思う「ぼく」はどんなことを考えていましたか。				
								かんがえよう ③力を合わせて車いすをおしている時、「ぼく」はどんな気持ちになっているのでしょうか。	多面的・多角的	「ぼく」の気持ちの変容について友達と話し合い、親切にすることについての考えを広げている。		
								みつめよう ④ボランティアに必要なのはどのような思いでしょう。	自己とつなげる	自分の体験や考え方につなげて、相手のことを考えて進んで親切にすることについて深く考え、これからは生かそうとしている。		
		「まなび」p. 16を使って振り返る。										

月	視点	内容項目	内容	教材 No.	教材名	主題名	ねらい	発問・学習活動	評価	きづき 頁	まなび 頁	
9	B	友情、信頼	友達と互いに理解し、信頼し、助け合うこと。	13	絵葉書と切手	本当の友達	友達の過ちを伝えようか迷うひろ子の気持ちを通して、互いに信頼し、助け合い、友情を深めていこうとする態度を養う。	どんなとき友達がいてよかったなと思いますか。		ひろ子の葛藤と気持ちの変容について友達と話し合い、お互いを信頼し合う友情についての考えを広げている。	52	23
								①きれいな景色の絵葉書をもらったひろ子は、どんな気持ちになったのでしょうか。				
								②まよっているひろ子は、どんなことを考えているのでしょうか。				
								かんがえよう ③どんな思いから、ひろ子は手紙を書き始めたのでしょうか。	多面的・多角的			
								みつめよう ④本当の友達どうしとは、どのようなものなのでしょうか。	自己とつなげる			
友達の尊さについて話す。												
9	A	正直、誠実	過ちは素直に認め、正直に明るい心で生活すること。	14	ツヨシの目	ごまかしをしない	迷ったけれど本当のことを言おうとしたノリコの気持ちの変化を通して、うそをついたり、ごまかしをしたりしないで正直に行動し、明るい心で生活しようとする心情を育てる。	ついごまかしてしまったことはありますか。それはどんなことでしたか。思い出してみましょう。		ノリコの葛藤と心の変容について友達と話し合い、ごまかしをしない正直な在り方についての考えを広げている。	55	9
								①壊した作品をそのまま棚の上にもどした時、ノリコはどんなことを考えていたのでしょうか。				
								やってみよう ②「そんなことする子じゃないよ！」と言われたノリコはどんな気持ちになったのでしょうか。				
								かんがえよう ③ノリコが「ごめん！」と言えたのはなぜでしょうか。	多面的・多角的			
								みつめよう ④起こったことに対して正直に向き合うためには、どんなことが大切でしょうか。	自己とつなげる			
ついごまかしてしまったとき、どうすればよかったのでしょうか。ノートなどに書いてみましょう。												
9	D	生命の尊さ	生命の尊さを知り、生命あるものを大切にすること。	15	電池が切れるまで	せいっぱい生きる	命ある限り精一杯生きようとする由貴奈ちゃんの姿を通して、生命を大切にしようとする心情を育てる。	命とは何だと思いますか。		由貴奈ちゃんの気持ちや思いについて友達と話し合い、精一杯生きようとする命についての考えを広げている。	58	41
								①マラソン大会でゴールインした時の由貴奈ちゃんは、どんな気持ちだったのでしょうか。				
								②子ども病院に再入院した由貴奈ちゃんは、どんな気持ちだったのでしょうか。				
								かんがえよう ③詩に込められた由貴奈ちゃんの命に対する思いについて考えましょう。	多面的・多角的			
								みつめよう ④命の大切さについて、どんなときに考えますか。	自己とつなげる			
教師の説話を聞く。												

月	視点	内容項目	内容	教材No.	教材名	主題名	ねらい	発問・学習活動	評価	きづき	まなび	
9	C	よりよい学校生活、集団生活の充実	先生や学校の人々を敬愛し、みんなで協力し合って楽しい学級や学校をつくること。	16	先生にサプライズ	よりよい学級、みんなで協力して	先生不在の中で、普段の先生のことを思い、協力し合いがんばるクラスの子供たちの様子を通して、自分から進んで学級のために行動しようとする態度を養う。	4年〇組のよいところは、どんなところだと思いますか。		きづき 62	まなび 35	
								①先生がお休みだと聞いた時、「ぼく」はどう思ったでしょう。				
								②けんた君とまさ君が言い争いになった時、「ぼく」はどう思ったでしょう。				
								③「ぼく」の言葉に静かにうなずいてくれたけんた君とまさ君は、どんなことを思っていたのでしょうか。				
								かんがえよう ④落合先生の言葉を聞いた時、クラスのみんなはどんなことを思ったでしょう。	多面的・多角的			みんなが思ったことについて友達と話し合い、よりよいクラスであることを目指して進んで行動する在り方についての考えを広げている。
								みつめよう ⑤クラスをもっとよくするために、どんなことをしたいと思いますか。	自己とつなげる			自分の体験や考え方とつなげて、自分から進んで学級のために行動しようとする意欲を高めている。
	教師の説話を聞く。											
10	B	礼儀	礼儀の大切さを知り、誰に対しても真心をもって接すること。	17	生きた礼儀	さりげない心づかい	相手を気づかう女王様の行為を通して、時と場に応じた礼儀について考え、相手を思う心にふさわしい形で表現しようとする心情を育てる。	「礼儀正しくする」とはどういうことだと思いますか。		きづき 65	まなび 21	
								①フィンガーボウルの水を飲む女王様を見て、「わたし」はどう思ったでしょう。				
								かんがえよう ②フィンガーボウルの水を飲む女王様の「礼儀」について考えましょう。	多面的・多角的			女王様の行動にある心づかいについて友達と話し合い、場に応じて相手を思う心について、考えを広げている。
								③女王様から、「わたし」はどのような心を学んだのでしょうか。				
								みつめよう ④礼儀とは何のためにあるのでしょうか。	自己とつなげる			時と場に応じて相手を思う心を示す礼儀の在り方について、自分の体験や感じ方につなげて、考えを深めている。
	「まなび」p.20の二枚の絵を比べて、相手を思う気持ちが伝わる振る舞いについて考えてみましょう。											
10	D	感動、畏敬の念	美しいものや気高いものに感動する心をもつこと。	18	ひさの星	気高い心	ひさの献身的な行動について考えることを通して、心の美しさを感じ取ろうとする心情を育てる。	きれいな星を見たことがありますか。その時の気持ちを思い出して、ノートなどに書いてみましょう。		きづき 68	まなび 45	
								①ひさはどんな思いから、政吉を助けようとしたのでしょうか。				
								②政吉を助け、自分は流されてしまったひさのことを、村人はどんな思いで何日も探しているのでしょうか。				
								かんがえよう ③「ああ、今夜もひさの星が出る。」と言って、星を見上げている村の衆は、どんな思いだったでしょう。	多面的・多角的			ひさの行動と心の在り方について、友達と話し合い、ひさの献身的な行為についての考えを広げている。
								みつめよう ④目には見えない美しさを感じた時のことを思い出しましょう。	自己とつなげる			美しいと感じるものごとや行為に接したときの思いや感動について、自分の体験や感じ方につなげて、考えを深めている。
									もう一度見たい、触れたいと思うものについて、ノートなどに書いてみましょう。			

月	視点	内容項目	内容	教材 No.	教材名	主題名	ねらい	発問・学習活動	評価	きづき 頁	まなび 頁
10	A	節度、節制	自分でできることは自分でやり、安全に気を付け、よく考えて行動し、節度のある生活をする事。	19	アスレチック公園	安全に気をつけて	自転車で行くところではなかったと反省した「ぼく」の気持ちの変化を考えるを通して、安全に気を付け、よく考えて行動し、節度ある生活しようとする心情を育てる。	<p>遊んでいて「危ない」と思ったことはありますか。それはどんなことでしたか。ノートなどに書いてみましょう。</p> <p>①「ぼく」は、どんな思いからすぐに返事をしなかったのでしょうか。</p> <p>②「ぼく」はどうして「もう帰ろうよ。」と言っているのでしょうか。</p> <p>かんがえよう ③みちおに楽しかったかときかれて、すぐに返事ができなかったのはなぜでしょう。</p> <p>みつめよう ④安全に気を付けて行動するには、どのような心構えが必要でしょう。</p> <p>自分の生活を振り返って、「まなび」p.10の表に、顔の絵を書き込んでみましょう。</p>	<p>多面的・多角的 「ぼく」の行動と葛藤について友達と話し合い、よく考えて行動する在り方について、考えを広げている。</p> <p>自己とつなげる 安全に気を付けて節度ある生活することについて、自分の体験や考え方とつなげて、考えを深めている。</p>	72	11
10	C	国際理解、国際親善	他国の人や文化に親しみ、関心をもつこと。	20	歯がぬけたら	他国のしゅうかんを知る	国によって違う習慣に気付いた「わたし」の気持ちについて考えるを通して、他国の文化に関心や理解をもち、親しもうとする心情を育てる。	<p>これはどういう意味でしょう。(日本や他国の手招きをやってみせる。)</p> <p>①(何を言っているのかしら。)と思っていた「わたし」は、どんなことを考えていたのでしょうか。</p> <p>②学校に行って、いろいろな国の友達と歯が抜けたときの話をしている「わたし」は、どんなことを思っているでしょう。</p> <p>かんがえよう ③とても愉快になってきた「わたし」は、どんなことを考えているのでしょうか。</p> <p>みつめよう ④世界と日本の生活習慣や考え方の違いについて、どんなことを知りたいですか。</p> <p>「まなび」p.38を使って、日本の生活や文化と比べながら、他の地域の生活や文化を見てみましょう。</p>	<p>多面的・多角的 愉快になってきた「わたし」の考えについて友達と話し合い、他国の文化に対する関心を広げている。</p> <p>自己とつなげる 自分の体験や感じ方とつなげて、他国の文化に関心をもち、理解し親しむことへの考えを深めている。</p>	77	39
10	A	希望と勇気、努力と強い意志	自分でやろうと決めた目標に向かって、強い意志をもち、粘り強くやり抜くこと。	21	なわとび名人	目標に向かって	なわとび検定の進級をあきらめようとしたあやこが、友達の励ましやがんばる姿に触発されて再び取り組もうとする様子を通して、目標に向かって粘り強く努力しようとする態度を養う。	<p>がんばってもうまくいかなかったことやあきらめた経験はありますか。それはどんなことでしたか。ノートなどに書いてみましょう。</p> <p>①休み時間や休みの日にどんな気持ちで練習しているのでしょうか。</p> <p>②「もう、6級のままで、いいかなあ……。」と考えていたあやこの思いについて考えましょう。</p> <p>かんがえよう ③何度も二重とびに挑戦しているさきの様子を見た時、あやこはどんなことを思ったでしょう。</p> <p>みつめよう ④何か目標を立てて取り組んでいくときには、どんな心構えでいようと思いますか。</p> <p>何かに挑戦して、「できた!」と思ったときの気持ちを思い出して、ノートなどに書いてみましょう。</p>	<p>多面的・多角的 さきの様子を見たあやこの思いと心の変容について友達と話し合い、再び目標に向かおうとする在り方についての考えを広げている。</p> <p>自己とつなげる 自分の体験や考え方とつなげて、強い意志と努力をもって粘り強く目標に向かおうとする意欲を高めている。</p>	80	15

月	視点	内容項目	内容	教材No.	教材名	主題名	ねらい	発問・学習活動	評価	きづき	まなび	
11	C	公正、公平、社会正義	誰に対しても分け隔てをせず、公正、公平な態度で接すること。	22	車いすをあやつつて	くふうして平等に	車いすバスケットボール選手の話聞き、誰もが分け隔てなく充実した生活をおくるということについて考え、自分ができることを行動に移そうとする心情を育てる。	車いすバスケットボールの映像を見ましょう。車いすバスケットボールの選手、根木慎志さんのメッセージについて考えましょう。 ①選手たちのデモンストレーションを見た時、「わたし」たちはどんなことを思ったでしょう。 ②「工夫次第でみんながそのすばらしさを体感できる」よさについて考えましょう。 ③「車いすバスケットボールが希望をあたえてくれました。」という言葉には、どんな思いが込められているでしょう。 ④いろいろな立場の人がいっしょに生活をするとき、大切なことはどんな考え方をすることですか。 教師の説話を聞く。	多面的・多角的 自己とつなげる	「くふう次第で体感できる」ということについて友達と話し合い、誰もが分け隔てなく生活できることのよさについて考えを広げている。	82	29
11	D	自然愛護	自然のすばらしさや不思議さを感じ取り、自然や動植物を大切にすること。	23	人とシカとのきょうぞんをめざして	自然との関わり方	人の生活圏と動物の生活圏が交わることによって起きてしまう事故を防ぐ取り組みについて考えることを通して、自然と共生する関わり方を考えようとする心情を育てる。	このグラフを見て、何か思ったこと、気付いたことはありますか。 ①匹田さんが「くふう①」でしようとしたことは、うまくいったと思いますか。その理由も考えてみましょう。 ②匹田さんはどのようなことを理由に考えて、「シカ踏切」を作ったのでしょうか。 ③人と野生動物が共存するためには、どのように考えることが必要でしょうか。 教師の説話を聞く。	多面的・多角的 自己とつなげる	匹田さんの思いについて友達と話し合い、事故を防いで人とシカが共存するための在り方についての考えを広げている。 人と自然とが共存、共生する関わり方や在り方について、自分の体験や考え方とつなげて、考えを深めている。	85	43
11	A	正直、誠実	過ちは素直に認め、正直に明るい心で生活すること。	24	ナシの実	真っすぐ向き合う	自分自身に正直であることを選ぶまでのアンリの心の葛藤を考えることを通して、正直にすることは、自分自身を明るくすることに気付き、正直に明るく生きようとする心情を育てる。	明るい心で過ごすには、何が必要だと思いますか。 ①「ええっ、とるのかい？」とフレデリックを見たアンリの気持ちを考えましょう。 ②すっかりしないアンリの気持ちについて考えましょう。 ③お父さんの話を聞いて、アンリはどのような気持ちになったのでしょうか。 ④こらえきれずにお父さんの胸に飛びこんだアンリは、どんな気持ちだったでしょう。 ⑤正直に言えた時の気持ちを思い出してみよう。 教師の説話を聞く。	多面的・多角的 自己とつなげる	アンリの葛藤について友達と話し合い、素直で正直な在り方についての考えを広げている。 自分自身に誠実で正直である在り方について、自分の体験や感じ方とつなげて、考えを深めている。	88	9

月	視点	内容項目	内容	教材No.	教材名	主題名	ねらい	発問・学習活動	評価	きづき	まなび	
11	B	相互理解、寛容	自分の考えや意見を相手に伝えるとともに、相手のことを理解し、自分と異なる意見も大切にすること。	25	話し合いのできごと	みとめ合う心	ひろしとなつきの話し合いの様子を考えることを通して、自分の考えを相手に伝えるだけでなく、相手の考えも聞いて理解し、相手の気持ちも考えようとする心情を育てる。	これまでの学級会での話し合いを思い出してみましょう。		ひろしの変容と気付きについて友達と話し合い、自分の考えを伝えるだけでなく、相手の考えや気持ちを聞くことの大切さについての考えを広げている。	92	25
								①なつきがステンドグラスを提案したとき、ひろしはどのような気持ちだったでしょう。				
								②「それなら、やっぱり看板がいいです。」と言ったひろしは、どんな気持ちから言ったのでしょうか。				
								かんがえよう ③「ステンドグラスでがんばろうよ。」と言ったひろしは、どんなことに気付いたのでしょうか。	多面的・多角的			
								みつめよう ④自分とは違う意見を聞いて、受け入れてよかったなと思ったときのことを発表しましょう。	自己とつなげる			
自分と他の人の意見や考えが違うときはどうすればよいか考えてみましょう。												
12	A	個性の伸長	自分の特徴に気付き、長所を伸ばすこと。	26	本当に好きなことは	長所をのばす	漫画家ちばてつやさんの子供の頃の夢を知ることを通して、自分の得意なことや好きなことに気付き、自分らしさを発揮しつつ、よいところを伸ばし、生活しようとする心情を育てる。	漫画家のちばてつやさんについて見ていきましょう。		ちばさんの夢と葛藤について友達と話し合い、自分の得意なことに気付き、それを伸ばそうとする在り方についての考えを広げている。	96	13
								①自分の描いた絵で弟たちが喜ぶのを見て、ちばさんはどんなことに気付きましたか。				
								②「本当に自分に合った、好きな仕事をしなさい。」というお母さんの言葉を聞いて、ちばさんはどんな気持ちになったでしょう。				
								かんがえよう ③（ぼくには漫画しかない。）と思ったちばさんは、どんなことを考えていたのでしょうか。	多面的・多角的			
								みつめよう ④自分のよいところを伸ばすために、これからどうしたいか、自分の思いを発表しましょう。	自己とつなげる			
「まなび」p.12を使って自分の特徴を見つめてみましょう。												
12	C	伝統と文化の尊重、国や郷土を愛する態度	我が国や郷土の伝統と文化を大切にし、国や郷土を愛する心をもつこと。	27	荘川桜	ふるさとを思う	村人の桜に対する思いを感じ取ることを通して、生まれ育った郷土のよさを知り、郷土を愛する心情を育てる。	ふるさととはどんなものだと思いますか。		村人の桜への思いについて友達と話し合い、生まれ育った郷土を愛することについての考えを広げている。	100	37
								①自分たちの土地を離れることになった村の人たちは、どんなことを考えたでしょう。				
								②桜の木を手のひらでなでながら思い出を語る村の人たちは、どんな気持ちだったのでしょうか。				
								かんがえよう ③ダムを湖面を見ながら、桜の木の下で思い出を語り合う村の人たちは、どんなことを考えたでしょう。	多面的・多角的			
								みつめよう ④ふるさととはどんなところだと思いますか。	自己とつなげる			
教師の説話を聞く。												

月	視点	内容項目	内容	教材 No.	教材名	主題名	ねらい	発問・学習活動	評価	きづき 頁	まなび 頁	
12	A	希望と勇気、努力と強い意志	自分でやろうと決めた目標に向かって、強い意志をもち、粘り強くやり抜くこと。	28	ゆめに向かって、ジャンプ!	希望をもって	パラリンピック選手・佐藤真海さんの生き方を知ることを通して、自分でやろうと決めた目標に向かって、強い意志をもち、粘り強くやり遂げようとする心情を育てる。	佐藤真海さんを知っていますか。 ①真海さんの一筋の涙には、どんな気持ちが表れているのでしょうか。 ②走り幅跳びの練習を積み重ねる真海さんは、どんな気持ちでいるのでしょうか。 かんがえよう ③4メートル70センチの自己新記録を見た時の、真海さんの気持ちを考えましょう。 みつめよう ④がんばり通してよかったことはありますか。どうして、がんばり通すことができたのですか 教師の説話を聞く。 「まなび」p.14に追加で記入させ、前時の記入内容と比較させる。	多面的・多角的 自己とつなげる	真海さんの気持ちの変容について友達と話し合い、自分で決めたことをやり遂げることについての考えを広げている。 自分で決めた目標に向かい、強い意志と努力でやり遂げることについて、自分の体験や感じ方とつなげて、考えを深めている。	106	15
1	C	規則の尊重	約束や社会のきまりの意義を理解し、それらを守ること。	29	雨のバスでいりゆう所で	みんなが気持ちよく	バス停留所でのよし子の行動に対して、いつもとは全然違う対応をするお母さんを見て、自分のしたことを振り返るよし子の気持ちを考えることを通して、世の中の約束ごとやきまりの大切さを知り、進んで守ろうとする心情を育てる。	自分たちの周りにはどんなきまりがありますか。「みんなが気持ちよく過ごすためのきまり」について考えましょう。 ①お母さんに肩をぐいと引かれたよし子さんは、どんなことを思ったのでしょうか。 ②「ほら、ごらんさい。」とお母さんを見上げたよし子さんは、どんな気持ちでいたのでしょうか。 ③知らんぷりをしてまどの外をじっと見つめているお母さんの横顔を見て、よし子さんはどんなことを思ったのでしょうか。 かんがえよう ④自分がしたことについて、よし子さんはどのように考え始めたのでしょうか。 みつめよう ⑤みんなが気持ちよく過ごすために必要なきまりやマナーについて考えましょう。 「まなび」p.26を使って、社会のきまりについて考える。	多面的・多角的 自己とつなげる	よし子の思いと気付きの変化を友達と話し合い、約束ごとやきまりを守る意味についての考えを広げている。 世の中の約束ごとやきまりを進んで守ることについて、自分の体験や考え方につなげて、考えを深めている。	111	27
1	B	親切、思いやり	相手のことを思いやり、進んで親切にすること。	30	心を結ぶ一本のロープ	相手の立場を考えて	視覚障害のランナーと、五人の伴走者のそれぞれの思いを考えることを通して、相手の立場に立って思いやりをもって接しようとする心情を育てる。	総合的な学習の時間で今まで体験したことについて思い出してみよう。 ①どんな気持ちから五人の職員は、伴走者に応募したのでしょうか。 ②寒い夜にも関わらず、練習している五人には、どんな思いがあったのでしょうか。 ③当日ランナーや五人の伴走者はどんな気持ちで走っていたのか考えましょう。 かんがえよう ④見事ゴールインした時、五人はどんな気持ちだったのでしょうか。 みつめよう ⑤相手の立場を考え、寄り添うために、どんなことができるでしょうか。 相手の思いを想像する大切さについて話します。	多面的・多角的 自己とつなげる	五人の伴走者の気持ちや思いの在り方を友達と話し合い、相手の立場に立って考えることについて考えを広げている。 思いやりをもち、相手の立場に立って接しようとする在り方について、自分の体験や考え方につなげて、考えを深めている。	114	17

月	視点	内容項目	内容	教材No.	教材名	主題名	ねらい	発問・学習活動	評価	きづき	まなび	
2	C	勤労、公共の精神	働くことの大切さを知り、進んでみんなのために働くこと。	31	姉妹で運ぶ物資と笑顔	みんなのために	松田姉妹の「人のために何かしたい」と思う根底にあるものは何かを考えるを通して、喜びをもって進んでみんなのために働こうとする心情を育てる。	これまでにみんなのために働いたということはありませんか。		50人分の食事や飲み物を運び続ける姉妹の気持ちを友達と話し合い、みんなのために働こうとする在り方についての考えを広げている。	118	31
								①「いつもありがとう。」と言われて、松田さんたちは、どんな気持ちになったでしょう。				
								かんがえよう ②松田さんたちは、なぜ50人分の食事と飲み物を運び続けることができたのでしょうか。	多面的・多角的			
								みつめよう ③自分が働くことでみんなのために役に立てた時のことを思い出しましょう。	自己とつなげる			
							「まなび」p.31のコラムを読みましょう。					
2	A	善悪の判断、自律、自由と責任	正しいと判断したことは、自信をもって行うこと。	32	近道	ことわる勇氣	たかしに注意した「ぼく」の行動を考えることを通して、よいことと悪いことを自分で判断し、いけないことを断ったり止めたりしようとする態度を養う。	いけないことを、「いけない」とはっきり言ったことはありますか。		「ぼく」の心の葛藤について友達と話し合い、「ぼく」が善悪を判断する在り方について、考えを広げている。	120	7
								①しかたなく後をついていった時、「ぼく」はどんな気持ちでしたか。				
								②たかしから、おじいさんが注意したり追いかけてきたりしたことがないと聞いて、「ぼく」はどんなことを考えましたか。				
								かんがえよう ③なぜ「ぼく」は、おじいさんの目が忘れられないのでしょうか。	多面的・多角的			
								みつめよう ④正しくないと判断したことを行わないために必要なことは何でしょうか。	自己とつなげる			
							「まなび」p.6を活用して、話し合う。					
2	D	生命の尊さ	生命の尊さを知り、生命あるものを大切にすること。	33	いのちのまつり	受けつがれる命	生命は、遠い祖先から受け継いだものであるということに気づき、自分の命、人の命を大切にすることを育てる。	「受けつがれる命」という言葉を聞いた時、どんなことを思い浮かべますか。		コウちゃんが気付いたことについて友達と話し合い、生命の連続性についての考えを広げている。	124	41
								①「ぼうやに命をくれた人はだれね〜？」と聞かれた時、コウちゃんはどんなことを考えたでしょう。				
								②自分の命は、お父さんやお母さんからだけではなく、多くの御先祖様から授かったということを知ったコウちゃんは、どんな気持ちになったのでしょうか。				
								かんがえよう ③「ぼくの命ってすごいんだね。」と言った時のコウちゃんはどんな気持ちだったでしょう。	多面的・多角的			
								みつめよう ④今日の学習を通して、命についてどのようなことを考えましたか。	自己とつなげる			
							「まなび」p.40の相田みつを「自分の番いのちのバトン」という詩を読みます。					
3	B	相互理解、寛容	自分の考えや意見を相手に伝えるとともに、相手のことを理解し、自分と異なる意見も大切にすること。	34	ちょっと待って	相手の様子を考える	まさおとしんいちのやりとりをよりよいものにするために必要なものは何かを考えるを通して、自分の考えを伝えるだけでなく、相手の立場や状況など、相手の言葉の裏側にあるものを考え、広い心で受け止められる態度を養う。	お友達と約束するとき、うまくいかなかったことはありますか。		相手に対してお互いに足りないものは何かを友達と話し合い、相手の立場や状況を広い心で受け止めようとする在り方について、考えを広げている。	128	25
								①まさおとしんいち、どうして怒っているのでしょうか。二人の役になって、「ちょっと待って」をやってみましょう。				
								かんがえよう ②お互いが相手に対して足りなかったものは何でしょうか。	多面的・多角的			
								みつめよう ③相手と分かり合うために、どんなことを大切にしたいですか。	自己とつなげる			
							教師の説話を聞く。					

月	視点	内容項目	内容	教材 No.	教材名	主題名	ねらい	発問・学習活動	評価	きづき 頁	まなび 頁	
3	C	家族愛、家庭生活の充実	父母、祖父母を敬愛し、家族みんなで協力し合っって楽しい家庭をつくること。	35	みそしると自転車	家族のありがたさ	家族・祖父母のありがたさに気付いた「わたし」の気持ちを考えることを通して、家族を敬い、家族の一員として家庭を明るくしていこうとする態度を養う。	<p>家族にどんなことをお世話になっていますか。</p> <p>①北海道のおじいちゃん、おばあちゃんが家に泊まると聞いたとき、「わたし」はどんな気持ちになったでしょう。</p> <p>②いつもとは違う家の中の様子に気付いた時、「わたし」はどんなことを思ったでしょう。</p> <p>③「狭くても、きつとぐっすり眠れそう……。」と言っている「わたし」は、どんなことを考えているのでしょうか。</p> <p>④家族の一員として心掛けていることについてまとめましょう。</p> <p>あなたも家族のことをまとめてみましょう。また、家族の考えも聞いてみましょう。</p>	<p>多面的・多角的</p> <p>自己とつなげる</p>	<p>祖父母に対する「わたし」の気持ちの変化を友達と話し合い、家族、祖父母のありがたさと、家族の一員としての在り方についての考えを広げている。</p> <p>自分の体験や考え方とつなげて、家族を敬うとともに、家族の一員であることについて深く考え、これからは生かそうとしている。</p>	130	33